

平成28年度当初予算案

主要事項説明資料

(平成27年度2月補正予算案含む)

府民生活部

主要事項説明資料目次

府民生活部

ページ	事業名	担当課(室)
府民生活 1	犯罪被害者等支援活動推進費	安心・安全まちづくり推進課
2	防犯まちづくり推進事業費	安心・安全まちづくり推進課
3	あすのKyoto・地域創生府民会議活動推進費	府民力推進課
4	自転車安全利用推進費	安心・安全まちづくり推進課
5	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	男女共同参画課
共通 6	女性の輝き応援事業費	共通
府民生活 7	京都ウイメンズベース(仮称)事業費	男女共同参画課
8	マザーズジョブカフェ推進費	男女共同参画課
9	京都女性起業家(アントレプレナー)支援事業費	男女共同参画課
共通 10	京都府若者総活躍支援事業費	共通
府民生活 11	ひきこもり自立支援「チーム絆」事業費	青少年課
12	青少年再チャレンジ支援事業費	青少年課
13	地域力再生プロジェクト推進費	府民力推進課
14	NPO活動支援融資事業費	府民力推進課
15	「公共員」配置推進費	府民力推進課
16	府民力あと押し協働事業費	府民力推進課
共通 17	防災基盤特別強化事業費	共通
府民生活 18	原子力防災対策事業費	防災・原子力安全課
19	地域防災力づくり事業費	防災・原子力安全課
20	京都府地域防災計画改訂費	防災・原子力安全課
21	津波防災地域づくり事業費	防災・原子力安全課
22	マルチハザード情報活用促進事業費	防災・原子力安全課
23	わがまちの消防団強化・応援事業費	消防安全課
24	消費者あんしんサポート事業費	消費生活安全センター

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部
警 察 本 部

事業名	犯罪被害者等支援活動推進費								
予算額	8,500千円	新規・継続の別	継続						
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨・目的 犯罪被害者支援コーディネーター及びサポートチームの活動や、(公社)京都犯罪被害者支援センターにおける相談・支援体制の充実、身体犯被害者の診断書料助成などを行い、総合的な被害者支援を図る</p> <p>2 内 容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所 管</th> <th>事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府民生活部</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ▶社会復帰までのトータルなサポートを行う「犯罪被害者サポートチーム」の設置と「コーディネーター」の配置 ▶(公社)京都犯罪被害者支援センター及び同北部事務室に対する支援 フリーダイヤルによる電話相談 臨床心理士によるカウンセリング ▶中高生等を対象に「いのちを考える教室」の開催 など </td> </tr> <tr> <td>警察本部</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ▶傷害など身体犯被害者への診断書料等の助成 ▶被害直後の一時避難場所の確保等 </td> </tr> </tbody> </table>			所 管	事 業 概 要	府民生活部	<ul style="list-style-type: none"> ▶社会復帰までのトータルなサポートを行う「犯罪被害者サポートチーム」の設置と「コーディネーター」の配置 ▶(公社)京都犯罪被害者支援センター及び同北部事務室に対する支援 フリーダイヤルによる電話相談 臨床心理士によるカウンセリング ▶中高生等を対象に「いのちを考える教室」の開催 など 	警察本部	<ul style="list-style-type: none"> ▶傷害など身体犯被害者への診断書料等の助成 ▶被害直後の一時避難場所の確保等
所 管	事 業 概 要								
府民生活部	<ul style="list-style-type: none"> ▶社会復帰までのトータルなサポートを行う「犯罪被害者サポートチーム」の設置と「コーディネーター」の配置 ▶(公社)京都犯罪被害者支援センター及び同北部事務室に対する支援 フリーダイヤルによる電話相談 臨床心理士によるカウンセリング ▶中高生等を対象に「いのちを考える教室」の開催 など 								
警察本部	<ul style="list-style-type: none"> ▶傷害など身体犯被害者への診断書料等の助成 ▶被害直後の一時避難場所の確保等 								
担当課・ 担当名	安心・安全まちづくり推進課 企画担当 警察本部警務課 犯罪被害者支援室	課・担当 電話番号	075-414-5079 075-451-9111(内線 2670)						

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部

事業名	防犯まちづくり推進事業費		
予算額	18,800千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨 地域防犯活動の拠点「府民協働防犯ステーション」や地域を守る子ども見守り隊の活動支援などにより地域防犯力の向上を図る</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 地域における防犯活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 府民協働防犯ステーションの活動支援 ・ 企業の地域防犯活動への参画 ・ 子ども・地域安全見守り隊支援 ・ ビューティフル・ウィンドウズ運動※ ・ 地域安全マップづくり ・ 「ヒヤリ・ハット情報」活用システム運用 <p>※ビューティフル・ウィンドウズ運動</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> まち全体をきれいにすることにより犯罪の起こりにくい環境づくりを行う活動 </div> <p>(2) 人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ステーション活動のリーダーとなるコーディネーターの育成 <p>(3) 府域全体への防犯意識向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「府民防犯の日」等普及啓発事業 等 		
担当課・担当名	安心・安全まちづくり推進課 企画担当	課・担当電話番号	075-414-5079

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府民生活部

事業名	あすのKyoto・地域創生府民会議活動推進費		
予算額	13,000千円	新規・継続の別	継続(一部新規)
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣旨・目的 「明日の京都づくり府民会議」等が地域創生を盛り上げるために実施する「あすのKyoto・地域創生フェスタ」の開催支援や、参画団体等との協働によるプロボノ派遣事業などにより、地域創生の取組を支援		
	2 内 容		
	項目	内 容	
	地域創生関連イベントへの支援	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 府民会議参画団体が実施するセミナー等を「地域創生」協賛事業として助成 ▶ 市町村が実施するイベントに、府民会議から地域創生に取り組む著名人等を派遣 	
	あすのKyoto・地域創生フェスタ開催支援	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 府内全体で地域創生を盛り上げるイベントの開催(主催：明日の京都づくり府民会議) 	
プロボノ派遣による支援	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域活動団体による地域創生の取組を支援するため、府民会議参画団体等から専門知識や能力を有する人材をプロボノとして派遣 		
「明日の京都づくり府民会議」(会長：京都府知事) (目的) ・人と人がつながった温かい地域社会を形成して京都の新しい魅力や価値を創造する活動及び広く府民参加で行われる活動を推進することを目的に設置された団体 (参画団体) ・約460団体 (学校関係、社会教育関係、体育関係、社会福祉関係、環境・保健衛生関係、商工業関係、農林水産関係、労働関係、文化芸術関係、交通関係、行政関係、報道関係、ライオンズクラブ、ロータリークラブ、歩く団体、各市町村関係団体)			
担当課・担当名	府民力推進課 協働推進担当 地域力再生担当	課・担当 電話番号	075-414-4211 075-414-4453

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府民生活部
教育委員会

事業名	自転車安全利用推進費								
予算額	3,015千円	新規・継続の別	継続(一部新規)						
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨・目的 自転車事故の減少を図るため、交通安全教育・悪質自転車等取締・自転車保険の加入促進を強化</p> <p>2 内 容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所 管</th> <th>事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府民生活部</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ▶ スケアードストレイト(自転車事故・歩きスマホの危険性実演)による疑似体験型自転車教室の実施と教材用DVD作成 ▶ 自転車安全利用推進員講習の実施 ▶ 効果的な広報啓発活動の推進 ▶ 自転車損害賠償責任保険加入促進連絡会議(仮称)の設立と自転車保険加入促進キャンペーンの実施 ▶ 自転車安全利用取組優良モデル企業・学校認定・表彰 </td> </tr> <tr> <td>教育委員会</td> <td>▶ 子どもの行動変容につながる教育手法をまとめた「実践事例集」の普及及び活用支援</td> </tr> </tbody> </table>			所 管	事 業 概 要	府民生活部	<ul style="list-style-type: none"> ▶ スケアードストレイト(自転車事故・歩きスマホの危険性実演)による疑似体験型自転車教室の実施と教材用DVD作成 ▶ 自転車安全利用推進員講習の実施 ▶ 効果的な広報啓発活動の推進 ▶ 自転車損害賠償責任保険加入促進連絡会議(仮称)の設立と自転車保険加入促進キャンペーンの実施 ▶ 自転車安全利用取組優良モデル企業・学校認定・表彰 	教育委員会	▶ 子どもの行動変容につながる教育手法をまとめた「実践事例集」の普及及び活用支援
所 管	事 業 概 要								
府民生活部	<ul style="list-style-type: none"> ▶ スケアードストレイト(自転車事故・歩きスマホの危険性実演)による疑似体験型自転車教室の実施と教材用DVD作成 ▶ 自転車安全利用推進員講習の実施 ▶ 効果的な広報啓発活動の推進 ▶ 自転車損害賠償責任保険加入促進連絡会議(仮称)の設立と自転車保険加入促進キャンペーンの実施 ▶ 自転車安全利用取組優良モデル企業・学校認定・表彰 								
教育委員会	▶ 子どもの行動変容につながる教育手法をまとめた「実践事例集」の普及及び活用支援								
担当課・ 担当名	安心・安全まちづくり推進課 教育委員会保健体育課	企画担当 健康安全教育指導担当 健康安全教育振興担当	課・担当 電話番号 075-414-5079 075-414-5872						

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部
健 康 福 祉 部

事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業費		
予算額	15,650千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣旨・目的 家庭支援総合センター（配偶者暴力相談支援センター）を中心に市町村や関係機関の連携、協力のもと被害者の相談、保護、自立支援等を実施		
	2 内 容		
	区 分 相 談 窓 口	内 容 ▶ DV相談支援センターを府南部・北部に設置 ▶ DV専用電話相談の実施 ▶ 夜間・休日相談の窓口設置 ▶ 婦人相談員の配置・研修（二次被害防止） ▶ 市町村相談員等に対する研修 ▶ 法律相談窓口の設置	所 管 健康福祉部
	専門的指導の確保	▶ 心理療法士によるカウンセリング	健康福祉部
	一 時 保 護 機 能	▶ 一時保護委託先の確保 ▶ 保育士の配置 ▶ 同伴児童への学習支援 ▶ 民間シェルターと連携・協力した被害者支援	健康福祉部
	被害者の自立支援	▶ 自立支援グループワークの実施 ----- ▶ 通訳の派遣（外国人被害者への対応） ▶ 診断書料の給付（保護命令申立て、就職時の健康診断等） ▶ 被害者の地域生活を支援する「地域生活サポーター」の養成・活用	府民生活部 健康福祉部
	協 力 機 関 の 連 携 ・ 協 力	▶ 配偶者等からの暴力に関するネットワーク京都会議の運営 ▶ 生活保護等の円滑な適用 ▶ DV相談支援センター機能の広報啓発	府民生活部 健康福祉部
啓 発	▶ DV啓発カードの作成・設置 ▶ 啓発講座	府民生活部	
担当課・ 担当名	男女共同参画課 企画・推進担当 家庭支援課 家庭福祉担当	課・担当 電話番号	075-414-4291 075-414-4582

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

共 通

事業名	女性の輝き応援事業費		
予算額	909,802千円	新規・継続の別	継続(一部新規)
事業内容	<p>1 趣旨・目的 女性が希望に応じて、個性や能力を十分に発揮できるよう、地域や職場における女性の活躍を総合的に応援</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 地域で輝きたい女性を応援(49,000千円) プラットフォーム活動や地域カビジネスの支援により、地域における女性活躍の場づくりや交流を促進</p> <p>・輝く女性地域プラットフォーム推進事業 ・ちーびず女性の輝き支援事業 等</p> <p>(2) 職場で輝きたい女性を応援(823,052千円) 「輝く女性応援京都会議」の構成団体が一体となって運営する女性活躍推進拠点を設置し、職場の取組や女性起業家のビジネスプランの事業化等を支援</p> <p>・京都ウイメンズベース(仮称)事業 ・京都女性起業家(アントレプレナー)支援事業 等</p> <p>(3) 女性の活躍に向けた環境整備等(37,750千円)</p>		
目的対象方法等			
担当課	府民生活部 男女共同参画課 文化スポーツ部 スポーツ振興課 健康福祉部 子育て政策課 健康福祉部 家庭支援課 健康福祉部 医療課 商工労働観光部 地域カビジネス課 農林水産部 経営支援・担い手支援課 農林水産部 流通・ブランド戦略課 教育委員会 保健体育課 警察本部 会計課 警察本部 警務課	課・担当 電話番号	075-414-4291 075-414-4252 075-414-4591 075-414-4584 075-414-4716 075-414-4865 075-414-4908 075-414-4964 075-414-5864 075-451-9111(内線2260) 075-451-9111(内線2650)

女性の輝き応援事業費

(単位：千円)

部局名	事 項	予算額	事 業 概 要
地域で輝きたい女性を応援		49,000	
府民生活部	輝く女性地域プラットフォーム推進事業費	(4,000)	地域で女性が活躍できる環境づくりに向けたネットワーク化や取組企画を行うプラットフォームづくりを推進
府民生活部	KYOのあけぼのフェスティバル開催費	(4,000)	男女共同参画の実現のため、幅広い府民の参加と協働による「KYOのあけぼのフェスティバル」を開催
府民生活部	女性リーダー育成事業費	(6,000)	女性リーダーの資質向上を図るため、「女性の船」による研修等を実施
商工労働観光部	ちーびず女性の輝き支援事業費 新	(5,000)	地域で女性が輝くようちーびず創生を支援
府民生活部	輝く女性応援補助事業費	(22,000)	地域や職場で女性が輝くためのアイデアを広く募集・選考の上、取組を支援
府民生活部	女性活躍推進市町村応援補助事業費	(8,000)	市町村における女性の活躍を迅速かつ重点的に推進するため、市町村が行う地域の実情に応じた取組を支援
職場で輝きたい女性を応援		823,052	
府民生活部	京都ウイメンズベース(仮称)事業費 新	(26,366)	「輝く女性応援京都会議」のもと、女性のさらなる活躍を推進するための拠点を設置し、企業等のワーク・ライフ・バランスも含めて総合的に支援
農林水産部	農林女子の活躍支援事業費 新	(15,000)	農林業に従事する女性(農林女子)を農林業の重要な担い手として育成するため、農林女子の職場環境を整備し、女性向けの機能性商品を開発
府民生活部	京都女性起業家(アントレプレナー)支援事業費	(12,000)	女性の起業モデルとなる提案の顕彰から事業化への伴走支援等の実施による一貫支援
商工労働観光部	チャレンジ・バイ促進事業費	(10,000)	府内中小企業が製造する新商品等の販売促進のため、府庁での率先購入枠を設定等
府民生活部 健康福祉部	マザーズジョブカフェ推進費	(99,398)	子育てしながら働きたい女性やひとり親家庭の方などのニーズに応じて、就業と子育てをワンストップで支援
健康福祉部	総合医師確保対策費 (女性医師等就労支援事業費)	(90,000)	女性医師等の勤務環境改善等に対する支援
健康福祉部	保育人材確保対策事業費	(570,288)	保育所等に勤務する保育士の増加を支援
府民生活部	輝く女性応援補助事業費 (再掲)	(22,000)	地域や職場で女性が輝くためのアイデアを広く募集・選考の上、取組を支援
府民生活部	女性活躍推進市町村応援補助事業費 (再掲)	(8,000)	市町村における女性の活躍を迅速かつ重点的に推進するため、市町村が行う地域の実情に応じた取組を支援
女性の活躍に向けた環境整備等		37,750	
府民生活部	わがまちの消防団強化・応援事業費 (女性新規登用補助金)	(250)	消防団の女性団員の新規登用に対する補助
文化スポーツ部	体育・スポーツ振興事業費 (京都女性スポーツフェスティバル等開催助成費)	(4,900)	京都女性スポーツフェスティバル開催に対する負担金 京都女性スポーツの会指導者研修会開催に要する経費
教育委員会	京のアスリート育成・強化総合推進費 (京の女性アスリート育成支援)	(7,600)	女性アスリートに特化したサポートを実施
警察本部	交番・駐在所整備費 (「平安なでしこ交番」整備推進事業費)	(25,000)	女性警察官の視点や力を活かし、地域防犯力の向上を図るとともに、女性被害者等への適切な対応を強化するため、女性警察官が24時間対応できる交番を整備
合 計		909,802	

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部

事業名	京都ウイメンズベース(仮称)事業費										
予算額	26,366千円	新規・継続の別	新規								
事業内容	<p>1 趣旨・目的 「輝く女性応援京都会議」のもと、労働局、府、京都市、経済団体が一体となって運営する女性活躍推進拠点を新設、併せて京都ワーク・ライフ・バランスセンターと統合し、企業における女性の活躍を重点的に支援</p> <p>2 内 容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>女性活躍推進</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 女性活躍応援マネージャー等が、中小企業の事業主行動計画の策定及び計画実現のため、勉強会・相談会等による支援を実施 ▶ 女性社員を対象とした人材育成研修及び管理職や人事担当者等を対象とした意識改革研修等を実施 </td> </tr> <tr> <td>ワーク・ライフ・バランス推進</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 社会保険労務士等の企業訪問による、仕事と子育て・介護等との両立を含めた、多様な働き方の導入に関する相談・研修・制度整備等の支援 ▶ ワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組む「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進宣言・認証企業が出展する企業合同説明会の開催 </td> </tr> <tr> <td>拠点の開設・運営</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 京都「ウイメンズベース(仮称)」の開設・運営 ▶ 「輝く女性応援京都会議※」の開催 ※輝く女性応援京都会議 〔 京都における女性の活躍の加速化に向け、経済団体等と行政が連携した女性の活躍推進を図る体制 〕 </td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	女性活躍推進	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 女性活躍応援マネージャー等が、中小企業の事業主行動計画の策定及び計画実現のため、勉強会・相談会等による支援を実施 ▶ 女性社員を対象とした人材育成研修及び管理職や人事担当者等を対象とした意識改革研修等を実施 	ワーク・ライフ・バランス推進	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 社会保険労務士等の企業訪問による、仕事と子育て・介護等との両立を含めた、多様な働き方の導入に関する相談・研修・制度整備等の支援 ▶ ワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組む「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進宣言・認証企業が出展する企業合同説明会の開催 	拠点の開設・運営	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 京都「ウイメンズベース(仮称)」の開設・運営 ▶ 「輝く女性応援京都会議※」の開催 ※輝く女性応援京都会議 〔 京都における女性の活躍の加速化に向け、経済団体等と行政が連携した女性の活躍推進を図る体制 〕
項 目	内 容										
女性活躍推進	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 女性活躍応援マネージャー等が、中小企業の事業主行動計画の策定及び計画実現のため、勉強会・相談会等による支援を実施 ▶ 女性社員を対象とした人材育成研修及び管理職や人事担当者等を対象とした意識改革研修等を実施 										
ワーク・ライフ・バランス推進	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 社会保険労務士等の企業訪問による、仕事と子育て・介護等との両立を含めた、多様な働き方の導入に関する相談・研修・制度整備等の支援 ▶ ワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組む「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進宣言・認証企業が出展する企業合同説明会の開催 										
拠点の開設・運営	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 京都「ウイメンズベース(仮称)」の開設・運営 ▶ 「輝く女性応援京都会議※」の開催 ※輝く女性応援京都会議 〔 京都における女性の活躍の加速化に向け、経済団体等と行政が連携した女性の活躍推進を図る体制 〕 										
担当課・担当名	男女共同参画課 企画・推進担当 ワーク・ライフ・バランス推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4291 075-692-3473								

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府民生活部
健康福祉部

事業名	マザーズジョブカフェ推進費			
予算額	99,398千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 〔目的〕 対象 方法等	1 趣旨・目的 子育てしながら働きたい女性やひとり親家庭の方などのニーズに応じて、就業と子育てをワンストップで支援する「マザーズジョブカフェ」を運営			
	2 内容			
		項目	内容	所管
		窓口機能		
		総合受付 (保育情報提供含む)	・一人ひとりの事情に応じる総合窓口機能と保育に関する相談・情報提供等	府民生活部
		女性再就職支援コーナー	・女性が安心して再就職又は新たに就職するための就業支援	府民生活部
		ひとり親自立支援コーナー	・ひとり親家庭の方の福祉相談及び就業相談	健康福祉部
		安心ゆりかごサポート	・就職活動中で保育を必要とされる方への一時保育	府民生活部
		北京都ジョブパーク マザーズジョブカフェ	・北京都ジョブパーク(福知山市)内で就業や保育相談等に加え、舞鶴・綾部・京丹後・宮津地域等での巡回相談	府民生活部 健康福祉部
		再就職支援機能		
	ママ再就職フェア	・仕事と子育ての両立が可能な企業の出展による就職説明会等の開催	府民生活部	
	女性再就職支援事業	・再就職へ向けた、仕事と子育ての両立に役立つ情報の提供やパソコン講座	府民生活部	
担当課・担当名	男女共同参画課 ワーク・ライフ・バランス推進担当 家庭支援課 母子・父子担当	課・担当 電話番号	075-692-3473 075-414-4584	

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府民生活部

事業名	京都女性起業家(アントレプレナー)支援事業費		
予算額	12,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣旨・目的 女性の起業モデルとなる提案の顕彰から事業化への伴走支援等を実施</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 京都女性起業家(アントレプレナー)賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 女性の起業モデルとなる事業を全国から公募し、顕彰 募集事業：人々の生活向上や地域・社会・経済の活性化に寄与する女性のビジネスモデル 応募資格：開業間もない事業を京都で営んでいる、又は京都で事業を展開する予定のある女性等 <p>(2) 事業ブラッシュアップ、ネットワーク構築支援等</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 京都女性起業家賞応募者を対象として、優秀なプランの事業化に向けた計画策定や課題解決等を支援 ▶ 意見交換会等を通じたネットワーク構築やビジネスフェアでのビジネスマッチングを支援 参加者：女性起業家賞受賞者又は応募者、企業、金融機関、大学、商工団体等 ▶ 京都府中小企業新技術開発応援制度(チャレンジ・バイ)等も活用しながら事業拡大を応援 		
担当課・担当名	男女共同参画課 企画・推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4291

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府民生活部・健康福祉部

事業名	ひきこもり自立支援「チーム絆」事業費		
予算額	31,325千円	新規・継続の別	継続(一部新規)
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣旨・目的 社会問題化している青少年の「社会的ひきこもり」について、行政機関と民間支援団体が協働・連携し、ひきこもり当事者の自立と社会参加を促進		
	2 内 容		
	項目	内 容	所 管
	「チーム絆」による訪問支援	訪問応援チーム「チーム絆」により、ひきこもり青少年の訪問支援を行い、早期回復や自立を支援	府民生活部
	「絆パートナー」派遣事業	ひきこもり経験者が自身の体験やアドバイスを伝えることで、当事者や家族の精神的負担を軽減	府民生活部
	ひきこもり支援職親事業(回復期の支援)	ひきこもりの青少年を受け入れる事業所(職親)の募集及び認定を行い、就労体験活動を実施	府民生活部
	若者自立促進事業(回復期の支援)	職親体験による社会参加を促し、本人に合った生き方を探り、社会的自立につなげるためのコーディネーターを配置	府民生活部
	ひきこもり支援ネットワーク推進事業	NPO等民間支援団体と行政関係機関等との連携・協働を目的とする「京都府青少年の社会的ひきこもり支援ネットワーク連絡会議」の運営等	府民生活部
	ひきこもり専門相談窓口設置事業	ひきこもり相談支援センターにおいて、専門相談(電話、面接)及び家族教室を実施	健康福祉部
支援情報ポータルサイト運営	ひきこもり青少年、家族への支援情報発信やメール相談、交流掲示板を実施するポータルサイトの運営	府民生活部	
担当課・担当名	(以下の事業以外) 青少年課指導担当 (ひきこもり専門相談窓口設置事業) 障害者支援課認定・精神担当	課・担当 電話番号	075-414-4305 075-414-4732

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府民生活部・教育委員会・警察本部

事業名	青少年再チャレンジ支援事業費																																						
予算額	161,881千円	新規・継続の別	継続																																				
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣旨・目的 非行少年の立ち直り支援や少年非行抑止を図るため、関係機関と一体となって総合的に少年非行対策を推進																																						
	2 内 容																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="379 808 646 880">項 目</th> <th data-bbox="646 808 1267 880">内 容</th> <th data-bbox="1267 808 1449 880">所 管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="379 880 646 1238"> 非行少年等立ち直り支援事業費 (24,977千円) </td> <td data-bbox="646 880 1267 1238"> <ul style="list-style-type: none"> 立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施する寄り添い型の支援 地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や体験活動を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置・運営 </td> <td data-bbox="1267 880 1449 1238">府民生活部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1238 646 1507"> 少年非行防止対策事業費等 (23,741千円) </td> <td data-bbox="646 1238 1267 1507"> <ul style="list-style-type: none"> まなび・生活アドバイザーの配置 生徒指導緊急指導教員の配置 事業者・住民・行政との協働による万引き・自転車盗等の抑止活動等を推進 サイバー補導等の実施 </td> <td data-bbox="1267 1238 1449 1507">教育委員会 警察本部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1507 646 1686"> 少年非行抑止ネットワーク事業費 (113,163千円) </td> <td data-bbox="646 1507 1267 1686"> <ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を行うためのスクールサポーターの配置 </td> <td data-bbox="1267 1507 1449 1686">警察本部</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	内 容	所 管	非行少年等立ち直り支援事業費 (24,977千円)	<ul style="list-style-type: none"> 立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施する寄り添い型の支援 地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や体験活動を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置・運営 	府民生活部	少年非行防止対策事業費等 (23,741千円)	<ul style="list-style-type: none"> まなび・生活アドバイザーの配置 生徒指導緊急指導教員の配置 事業者・住民・行政との協働による万引き・自転車盗等の抑止活動等を推進 サイバー補導等の実施 	教育委員会 警察本部	少年非行抑止ネットワーク事業費 (113,163千円)	<ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を行うためのスクールサポーターの配置 	警察本部	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="646 808 1267 880">項 目</th> <th data-bbox="646 880 1267 1686">内 容</th> <th data-bbox="646 808 1267 880">所 管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="646 880 1267 1238"> 非行少年等立ち直り支援事業費 (24,977千円) </td> <td data-bbox="646 880 1267 1238"> <ul style="list-style-type: none"> 立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施する寄り添い型の支援 地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や体験活動を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置・運営 </td> <td data-bbox="646 880 1267 1238">府民生活部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="646 1238 1267 1507"> 少年非行防止対策事業費等 (23,741千円) </td> <td data-bbox="646 1238 1267 1507"> <ul style="list-style-type: none"> まなび・生活アドバイザーの配置 生徒指導緊急指導教員の配置 事業者・住民・行政との協働による万引き・自転車盗等の抑止活動等を推進 サイバー補導等の実施 </td> <td data-bbox="646 1238 1267 1507">教育委員会 警察本部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="646 1507 1267 1686"> 少年非行抑止ネットワーク事業費 (113,163千円) </td> <td data-bbox="646 1507 1267 1686"> <ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を行うためのスクールサポーターの配置 </td> <td data-bbox="646 1507 1267 1686">警察本部</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	内 容	所 管	非行少年等立ち直り支援事業費 (24,977千円)	<ul style="list-style-type: none"> 立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施する寄り添い型の支援 地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や体験活動を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置・運営 	府民生活部	少年非行防止対策事業費等 (23,741千円)	<ul style="list-style-type: none"> まなび・生活アドバイザーの配置 生徒指導緊急指導教員の配置 事業者・住民・行政との協働による万引き・自転車盗等の抑止活動等を推進 サイバー補導等の実施 	教育委員会 警察本部	少年非行抑止ネットワーク事業費 (113,163千円)	<ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を行うためのスクールサポーターの配置 	警察本部	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1267 808 1477 880">項 目</th> <th data-bbox="1267 880 1477 1686">内 容</th> <th data-bbox="1267 808 1477 880">所 管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1267 880 1477 1238"> 非行少年等立ち直り支援事業費 (24,977千円) </td> <td data-bbox="1267 880 1477 1238"> <ul style="list-style-type: none"> 立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施する寄り添い型の支援 地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や体験活動を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置・運営 </td> <td data-bbox="1267 880 1477 1238">府民生活部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1267 1238 1477 1507"> 少年非行防止対策事業費等 (23,741千円) </td> <td data-bbox="1267 1238 1477 1507"> <ul style="list-style-type: none"> まなび・生活アドバイザーの配置 生徒指導緊急指導教員の配置 事業者・住民・行政との協働による万引き・自転車盗等の抑止活動等を推進 サイバー補導等の実施 </td> <td data-bbox="1267 1238 1477 1507">教育委員会 警察本部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1267 1507 1477 1686"> 少年非行抑止ネットワーク事業費 (113,163千円) </td> <td data-bbox="1267 1507 1477 1686"> <ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を行うためのスクールサポーターの配置 </td> <td data-bbox="1267 1507 1477 1686">警察本部</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	内 容	所 管	非行少年等立ち直り支援事業費 (24,977千円)	<ul style="list-style-type: none"> 立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施する寄り添い型の支援 地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や体験活動を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置・運営 	府民生活部	少年非行防止対策事業費等 (23,741千円)	<ul style="list-style-type: none"> まなび・生活アドバイザーの配置 生徒指導緊急指導教員の配置 事業者・住民・行政との協働による万引き・自転車盗等の抑止活動等を推進 サイバー補導等の実施 	教育委員会 警察本部	少年非行抑止ネットワーク事業費 (113,163千円)	<ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を行うためのスクールサポーターの配置 	警察本部
	項 目	内 容	所 管																																				
非行少年等立ち直り支援事業費 (24,977千円)	<ul style="list-style-type: none"> 立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施する寄り添い型の支援 地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や体験活動を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置・運営 	府民生活部																																					
少年非行防止対策事業費等 (23,741千円)	<ul style="list-style-type: none"> まなび・生活アドバイザーの配置 生徒指導緊急指導教員の配置 事業者・住民・行政との協働による万引き・自転車盗等の抑止活動等を推進 サイバー補導等の実施 	教育委員会 警察本部																																					
少年非行抑止ネットワーク事業費 (113,163千円)	<ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を行うためのスクールサポーターの配置 	警察本部																																					
項 目	内 容	所 管																																					
非行少年等立ち直り支援事業費 (24,977千円)	<ul style="list-style-type: none"> 立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施する寄り添い型の支援 地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や体験活動を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置・運営 	府民生活部																																					
少年非行防止対策事業費等 (23,741千円)	<ul style="list-style-type: none"> まなび・生活アドバイザーの配置 生徒指導緊急指導教員の配置 事業者・住民・行政との協働による万引き・自転車盗等の抑止活動等を推進 サイバー補導等の実施 	教育委員会 警察本部																																					
少年非行抑止ネットワーク事業費 (113,163千円)	<ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を行うためのスクールサポーターの配置 	警察本部																																					
項 目	内 容	所 管																																					
非行少年等立ち直り支援事業費 (24,977千円)	<ul style="list-style-type: none"> 立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施する寄り添い型の支援 地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や体験活動を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置・運営 	府民生活部																																					
少年非行防止対策事業費等 (23,741千円)	<ul style="list-style-type: none"> まなび・生活アドバイザーの配置 生徒指導緊急指導教員の配置 事業者・住民・行政との協働による万引き・自転車盗等の抑止活動等を推進 サイバー補導等の実施 	教育委員会 警察本部																																					
少年非行抑止ネットワーク事業費 (113,163千円)	<ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を行うためのスクールサポーターの配置 	警察本部																																					
担当課・担当名	青少年課 指導担当(立ち直り支援チーム) 教育委員会 学校教育課 指導第2担当 保健体育課 健康安全指導担当 保健体育課 健康安全教育振興担当 社会教育課 社会教育主事 警察本部 生活安全企画課 犯罪抑止対策室 少年課 少年サポートセンター	課・担当 電話番号	075-531-6507 075-414-5840 075-414-5872 075-414-5886 075-451-9111(内線3411) 075-451-9111(内線713-580)																																				

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府民生活部
商工労働観光部

事業名	地域力再生プロジェクト推進費														
予算額	333,881千円	新規・継続の別	継続												
事業内容	<p>1 趣旨・目的 府民の総活躍に向けて、地域課題の解決や新たな地域の魅力づくりのために多様な主体が自主的に取り組む活動を支援し、地域力再生活動の府内全域での活発化を図る</p> <p>2 内 容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> <th>所 管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○市町村未来づくり交付金(地域力再生交付金)(300,000千円) 【再掲】</td> <td> <p>▶ 多様な地域力再生活動の特性に応じたきめ細やかな支援</p> <p>※ 多様な地域力再生活動を創出し、立ち上げ時をはじめ幅広く支援するとともに、公共性の高い活動の継続や地域力ビジネスの取組を支援</p> <p>※ 京都移住コンシェルジュ等と連携した移住促進の取組を支援</p> </td> <td>府民生活部 商工労働観光部</td> </tr> <tr> <td>○公共空間活用推進事業(地域普請)(10,000千円)</td> <td>▶ 地域の多様な主体が地域活性化事業を行うための「公共空間(道路や河川等)」を整備</td> <td>府民生活部</td> </tr> <tr> <td>○地域力再生支援事業(23,881千円)</td> <td> <p>▶ パートナーシップセンターに協働コーディネーターを配置し、多様な主体による協働活動を支援</p> <p>▶ ボランティア希望者と活動団体を結びつける「地域力応援団」を運営</p> </td> <td>府民生活部</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	所 管	○市町村未来づくり交付金(地域力再生交付金)(300,000千円) 【再掲】	<p>▶ 多様な地域力再生活動の特性に応じたきめ細やかな支援</p> <p>※ 多様な地域力再生活動を創出し、立ち上げ時をはじめ幅広く支援するとともに、公共性の高い活動の継続や地域力ビジネスの取組を支援</p> <p>※ 京都移住コンシェルジュ等と連携した移住促進の取組を支援</p>	府民生活部 商工労働観光部	○公共空間活用推進事業(地域普請)(10,000千円)	▶ 地域の多様な主体が地域活性化事業を行うための「公共空間(道路や河川等)」を整備	府民生活部	○地域力再生支援事業(23,881千円)	<p>▶ パートナーシップセンターに協働コーディネーターを配置し、多様な主体による協働活動を支援</p> <p>▶ ボランティア希望者と活動団体を結びつける「地域力応援団」を運営</p>	府民生活部
項 目	内 容	所 管													
○市町村未来づくり交付金(地域力再生交付金)(300,000千円) 【再掲】	<p>▶ 多様な地域力再生活動の特性に応じたきめ細やかな支援</p> <p>※ 多様な地域力再生活動を創出し、立ち上げ時をはじめ幅広く支援するとともに、公共性の高い活動の継続や地域力ビジネスの取組を支援</p> <p>※ 京都移住コンシェルジュ等と連携した移住促進の取組を支援</p>	府民生活部 商工労働観光部													
○公共空間活用推進事業(地域普請)(10,000千円)	▶ 地域の多様な主体が地域活性化事業を行うための「公共空間(道路や河川等)」を整備	府民生活部													
○地域力再生支援事業(23,881千円)	<p>▶ パートナーシップセンターに協働コーディネーターを配置し、多様な主体による協働活動を支援</p> <p>▶ ボランティア希望者と活動団体を結びつける「地域力応援団」を運営</p>	府民生活部													
目的 対象 方法等															
担当課・担当名	府民力推進課 地域力ビジネス課	地域力再生担当 地域力ビジネス支援担当	課・担当 電話番号 075-414-4452 075-414-4865												

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

政策企画部
府民生活部
農林水産部

事業名	「公共員」配置推進費			
予算額	34,470千円 (うち2月補正 7,000千円)	新規・継続の別	継続(一部新規)	
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣旨 地域に居住し、地域課題解決のための公共的役割を担う「公共員」を配置 2 事業概要			
	名称 (所属)	まちな公共員 (府民生活部)	里の公共員 (農林水産部)	コミュニティ・ コンビニ公共員 (政策企画部) <2月補正>
	目的	地域に居住し、多様な主体と協働しながら特定の地域課題に対する解決策の創出と推進をマネジメント	地域に居住し、じっくりと長期的に地域の維持・発展をサポートする人材を増員配置し、京都農村再生運動を推進	「コミュニティ・コンビニ」(小さな拠点の京都モデル)において、地域と企業が連携して行う新しいサービスの構築や運営を担う
	実施 手法	府が公募の上、直接雇用(非常勤職員)し、現地に配置		
	配 置 期 間	3年から5年を想定		
	配 置 数	3名	10名(H27 8名)	4名(新規)
	業 務 内 容 (例)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ワークショップの開催 ▶ 目標・行動計画・グループづくりのための委員会の開催 ▶ 地域の人材、資源等を組み合わせた協働事業の実施など 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域の魅力ある資源の活用 ▶ 農林水産業等地場産業の振興 ▶ 高齢者の見守り等地域住民の生活支援 など 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域と企業の連携をつくり、地域生活に資する新サービスの構築・運営など
担当課名	計画推進課 府民力推進課 農村振興課	計画・地域担当 地域力再生担当 地域活性化担当	課・担当 電話番号 075-414-4538 075-414-4452 075-414-4906	

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府民生活部

事業名	府民力あと押し協働事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨・目的 NPO法人や地域活動団体が公共的・公益的活動を実施する際の事故や損害賠償のリスクを軽減・解消するため、効果的な保険商品を開発</p> <p>2 内容 NPO法人、地域活動団体、保険会社等からなる検討委員会を設置し、「コミュニティ・コンビニ」(小さな拠点の京都モデル)での活動を例として効果的な保険商品を検討・開発</p>		
担当課・担当名	府民力推進課 協働推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4211

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

共 通

事業名	防災基盤特別強化事業費		
予算額	30,868,234千円 (うち2月補正1,935,429千円)	新規・継続の別	継 続 (一部新規)
事業内容	<p>1 趣旨・目的 頻発する集中豪雨や南海トラフ地震等に備え、総合的な治水対策や地震・津波対策など必要な防災・減災対策を強化</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 総合的な治水対策 (18,368,200千円：うち当初 17,250,200千円、補正 1,118,000千円) 平成26年8月豪雨災害等、3年連続して甚大な被害を受けたことを踏まえ、河川の改修を始めとした、「流す」、「貯める」、「備える」の総合的な治水対策の実施</p> <p>①「流す」対策 ＜河 川＞鴨川(京都市)、弘法川・法川(福知山市)、古川(城陽市)、桂川(亀岡市)、福田川(京丹後市) ほか</p> <p>②「貯める」対策 ＜下 水＞いろは呑龍トンネル(京都市、向日市、長岡京市) ＜ため池＞大石ヶ谷(南丹市) ほか ＜治 山＞室・荒木(福知山市) ほか</p> <p>③「備える」対策 防災情報共有化対策費 マルチハザード情報活用促進事業費</p> <p>(2) 地震・津波対策 (5,267,688千円：うち当初 5,258,259千円、補正 9,429千円) 府立学校施設等に対する耐震化対策の重点実施及び日本海側の津波災害警戒区域の指定等を実施</p> <p>(3) 土砂災害対策 (3,400,026千円) ＜砂 防＞下庄谷川(宇治市)、英サ谷川(南丹市) ほか</p> <p>(4) 原子力災害対策 (1,585,019千円：うち当初 777,019千円、補正 808,000千円) 屋内退避施設の放射線防護対策や要配慮者搬送車両、避難道路の整備など、原子力災害発生時における避難体制の強化</p> <p>(5) その他 (2,247,301千円) 総合防災訓練の実施や備蓄物資の充実、災害ボランティアセンター運営、土木施設の災害復旧等</p>		
担当課名	政策企画部 情報政策課 府民生活部 防災・原子力安全課 文化スポーツ部 文化スポーツ総務課 環境部 環境総務課 健康福祉部 健康福祉総務課 商工労働観光部 観光課 農林水産部 農政課 建設交通部 監理課 教育委員会 総務企画課 警察本部 会計課	課・担当 電話番号	075-414-5761 075-414-4466 075-414-4183 075-414-4703 075-414-4687 075-414-4841 075-414-4948 075-414-5173 075-414-5708 075-451-9111(内2265)

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府民生活部・環境部・健康福祉部・警察本部

事業名	原子力防災対策事業費		
予算額	1,585,019千円 (うち2月補正 808,000千円)	新規・継続の別	継続 (一部新規)
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣旨・目的 原子力発電施設の周辺地域住民の安全確保のため、屋内退避施設の放射線防護対策や要配慮者搬送車両、避難道路の整備など、原子力災害発生時における避難体制の強化を図る		
	2 内 容		
	事項	事業概要	所管
	要配慮者避難体制整備事業 (838,000千円)	・要配慮者搬送用車両の整備	府民生活部
	＜うち2月補正＞ 原子力災害対策施設等緊急整備事業 (808,000千円)	・屋内退避施設の放射線防護対策 ・放射線防護対策実施施設への資機材整備	
	原子力災害対策用資機材整備 (177,540千円)	・車両用ゲートモニター整備 ・車載型ホールボディカウンタ整備(新規) ・災害時避難中継所エアテント整備(新規)	府民生活部 健康福祉部 警察本部
避難道路整備 (50,000千円)	・原子力災害時避難道路整備(新規)	府民生活部	
その他 (519,479千円)	・原子力防災訓練(関西広域連合、他府県、市町村と連携した広域避難訓練等) ・統合原子力防災ネットワーク機器(テレビ会議システム、衛星携帯電話)維持管理 ・放射線の環境モニタリング、測定機器の整備等 ・放射線検査施設維持管理、安定ヨウ素剤更新等	府民生活部 環境部 健康福祉部 警察本部	
担当課・担当名	防災・原子力安全課 原子力安全担当 環境管理課 大気担当 医療課 地域医療担当 警察本部 警備第一課	課・担当 電話番号	075-414-4473 075-414-4709 075-414-4744 075-451-9111

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部

事業名	地域防災力づくり事業費		
予算額	5,400千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨・目的 府内各地における地域防災力の強化を図るため、市町村等関係機関と連携した防災教育や総合防災訓練の実施による防災意識の啓発及び京都BCPの普及等を実施</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 防災教育・啓発の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災講演会等普及啓発 ・ 自主防災組織に対する研修 等 <p>(2) 災害ボランティアセンターの設置・運用研修等の開催</p> <p>(3) 防災訓練等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災関係機関の技能向上とともに、住民、学校、企業等も参加した京都府総合防災訓練の実施 ・ 大規模広域災害発生時に後方支援活動の基地となる広域防災活動拠点運用訓練の実施 <p>(4) 京都BCPの普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関による推進会議を開催し、セミナー・図上演習等を実施 		
担当課・担当名	防災・原子力安全課 計 画 担 当 対策・被災地応援担当	課・担当 電話番号	075-414-4475 075-414-4472

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部

事業名	京都府地域防災計画改訂費		
予算額	1, 200千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣旨・目的 東日本大震災、豪雨災害等からの教訓及び南海トラフ地震の被害想定を踏まえ、京都府地域防災計画等を見直すことにより、府民のさらなる安心・安全を確保する</p> <p>2 内 容 第二次戦略的地震防災対策推進プラン、京都BCP計画の着実な推進を図るとともに、津波災害警戒区域指定に向けた検証等を行うほか、引き続き、原子力防災対策、集中豪雨対策を検証する</p>		
担当課・担当名	防災・原子力安全課 計画担当	課・担当電話番号	075-414-4475

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府民生活部

事業名	津波防災地域づくり事業費		
予算額	29,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨・目的</p> <p>日本海側の津波に備えるため、津波災害警戒区域の指定及び津波被害想定の設定を行い、津波災害に強い地域づくりを推進する</p> <p>2 内 容</p> <p>(1)津波災害警戒区域の指定</p> <p>津波が発生した場合に住民等の生命・身体に危害が生ずるおそれがある区域で、津波災害を防止するための警戒避難体制を整備すべき区域を指定</p> <p>(2)津波被害想定の設定(建物被害・人的被害の想定)</p> <p>津波が発生した場合に想定される建物の全壊・半壊棟数及び死者・負傷者数等を算定</p>		
担当課・担当名	防災・原子力安全課 計画担当	課・担当 電話番号	075-414-5612

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部

事業名	マルチハザード情報活用促進事業費		
予算額	4,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣旨・目的</p> <p>災害時に府民一人ひとりが自らの安全を確保する行動がとれるよう、ハザード情報の活用について周知・啓発を実施</p> <p>2 内 容</p> <p>(1)マルチハザード情報活用指導員の養成 マルチハザード情報提供システムを活用し、地域住民に防災マップの作成等を指導できる人材を養成する研修を実施</p> <p>(2)ハザード情報の活用促進 地域住民に対し、マルチハザード情報活用指導員によるハザード情報を活用した地域の災害危険情報の把握や地域の防災マップ作成等に向けた講座を実施</p> <p>〔※マルチハザード情報提供システム 府内の河川や津波の浸水想定区域、土砂災害警戒区域、地震による震度分布・液状化の状況等のハザード情報に加え、避難所、救急医療機関等の情報をGIS(地理情報システム)に表示して府民に情報を提供するシステム〕</p>		
担当課 ・ 担当名	防災・原子力安全課 計画担当	課・担当 電話番号	075-414-5612

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部

事業名	わがまちの消防団強化・応援事業費		
予算額	132,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨・目的 消防団員の確保等、消防団が実施する取組や、中山間地域の救助救急力を高める「ふるさとレスキュー」の取組支援など、安心安全な地域づくりを推進</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) わがまちの消防団強化交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 消防団の自主的な取組に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体：(公財)京都府消防協会 ・対象事業：訓練、講習会、研修、啓発など ② 消防団員OB等登録制度や大学生消防防災サークル支援、女性団員新規登用や拡充支援 <p>(2) 地域防災力総合支援事業補助金 消防団車両の整備などに対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体：市町村 ・対象事業：多機能型消防車 など <p>(3) ふるさとレスキュー事業 中山間地域で、消防団員を中心にした救助救急力を高める取組支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動主体：ふるさとレスキューを構成する地域団体 ・対象事業：救助・救護活動用資機材、講習会 など <p>(4) 消防団研修事業【隔年実施】 消防団幹部の資質向上を図るための研修会に対する支援</p>		
担当課・担当名	消防安全課 消防担当	課・担当 電話番号	075-414-4476

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

府民生活部・健康福祉部・農林水産部・建設交通部

事業名	消費者あんしんサポート事業費		
予算額	139,924千円 (うち2月補正34,000千円)	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣旨・目的 様々な団体と連携した地域での消費者見守り活動の強化や消費生活相談の迅速な解決に向けた市町村相談窓口の支援等により、府民の安心・安全な消費生活を実現		
	2 内 容		
	特殊詐欺等未然防止・高齢者対策 <2月補正(一部)>		
	特殊詐欺等被害未然防止対策事業	・市町村見守りネットワークの構築支援 ・府民協働防犯ステーションと連携した消費者被害防止活動 等	府民生活部
	ぐらしの安心推進員による地域見守り事業	・事業者団体と連携した地域での見守り活動への支援 ・高齢者への声かけと早期通報の促進 等	府民生活部
	市町村連携、消費者問題対応力向上 <2月補正(一部)>		
	市町村相談センター支援事業費等	・「消費者あんしんチーム」による市町村相談のサポートやあっせん案の提示 ・地域別の被害分析や府全域のリアルタイムな相談情報共有 等 ・市町村相談員の設置等に対する助成	府民生活部
	事業者指導等による取引の適正化推進 <2月補正>		
	事業者指導等による取引の適正化推進事業	・近畿府県合同での調査・指導 ・コンビニ等と連携し、特殊詐欺被害の水際対策を強化	府民生活部
	消費者教育の推進 <2月補正>		
消費者教育推進事業	・「京都府消費者教育推進計画」に基づく消費者教育の展開	府民生活部	
相談・検査体制の整備等			
きょうと「食の安心・安全」確保事業費等	・食品の安心・安全を確保するための食品検査や食品表示パトロール ・無承認・無認可医薬品、健康食品等の販売店舗等の把握、監視指導 ・住宅に関する法律的・技術的な相談対応	農林水産部 健康福祉部 建設交通部	
担当課 ・ 担当名	消費生活安全センター 生活衛生課 薬務課 食の安心・安全推進課 住宅課	企画・啓発担当 食品衛生担当 指導・啓発担当 食の安全担当 計画担当	課・担当 電話番号
			075-671-0030 075-414-4773 075-414-4786 075-414-5654 075-414-5361